

事例紹介:A社(電機メーカーの子会社)

導入:2002年9月

出力:ColorDocutech60(名刺)+レーザープリンタ(封筒)

目的:系列企業約3万人分の名刺作成

概要:基幹システムから一日3回送られてくるCSVデータを監視処理。
CSVには名刺の内容(姓名、部署...) + 発送用封筒のデータ(社内ポストNo.、受取部署...)の双方が含まれている。

異動の多い3月期には700箱/1日の作成実績がある。

効果:以前、名刺作成ソフトを人力で運用していた際は、繁忙期に最大**5人**で**2週間**の納期が必要だった。本システム導入後、最大**2人**で**3日間**となり、劇的な納期短縮と人手の削減が可能となった。

また、発送用封筒にバーコードも印字し伝票レス化を実現。出力された10丁付け名刺を自動カッターにかけ、箱詰めして封筒に入れて発送、というアルバイトでも可能な簡単な作業手順を構築できた。

